式の 値

中1／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 文字に 負の数を 入れる ときは かっこを つける（$y = -4$ なら $3y$ は $3 \times (-4)$）

きまり② y^2 は y だけを 2乗する。$-y^2$ は y^2 の 前に − が ついた 数（$(-y)^2$ とは ちがう）

きまり③ 分数を 入れる ときも かけ算で 計算する（整数と 分数を 並べない）

きまり④ ひく 文字が 負の 数の ときは かっこを つける（$b = -3$ なら $a-b$ は $a-(-3)$）

れい $y = -4$ のとき $3y = 3 \times (-4) = -12$ ／ $y^2 = (-4)^2 = 16$ ／ $-y^2 = -(-4)^2 = -16$

$y = \frac{1}{3}$ のとき $6y = 6 \times \frac{1}{3} = 2$

○ $y = -4$ のとき $3y = 3 \times (-4)$　　× $y = -4$ のとき $3y = 3-4$

・「式の値」の 問題。答えを 四角に 書く。負の数・分数を 入れる ときは かっこを つけて 考える（四角には 答えだけ 書く）。答えが 分数の ときは 約分した 仮分数で 書く。

・○で かこむ 問題は 1つ だけ かこむ。

・大問5は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答え（式の 値）を、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 負の数を 入れる

(1) $x = -2$ のとき、$3x$ ［　　］

(2) $x = -4$ のとき、$5x-2$ ［　　］

(3) $x = -1$ のとき、$6-2x$ ［　　］

(4) $x = -5$ のとき、$10+3x$ ［　　］

大問2 2乗の 式

(1) $x = -3$ のとき、x^2 ［　　］

(2) $x = -3$ のとき、$-x^2$ ［　　］

大問3 分数・文字が 2つ

(1) $x = \frac{1}{2}$ のとき、$6x$ ［　　］

(2) $x = \frac{2}{3}$ のとき、$3x-1$ ［　　］

(3) $a = 5$、$b = -2$ のとき、$a-b$ ［　　］

大問4 代入した 式を ○で かこむ

(1) $x = -3$ のとき、$4x$

4−3　　4 × (−3)　　43

(2) $a = 2$、$b = -4$ のとき、$a-b$

2−4　　2+(−4)　　2−(−4)

大問5 答案を 調べて 直す

(1) $x = -4$ のとき、$3x$

「$3x = 3-4 = -1$」

正しい　　まちがい　　答え ［　　］

(2) $x = -1$ のとき、$-x^2$

「$-x^2 = -(-1)^2 = -1$」

正しい　　まちがい　　答え ［　　］

見直し　□ 負の数に かっこ　□ 2乗の 範囲　□ 分数は かけ算　□ ひく 文字の かっこ　まちがい（　）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「文字と式」のプリント一覧がひらきます

式の 値【こたえ】

中1／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 文字に 負の数を 入れる ときは かっこを つける（y = −4 なら 3y は 3 × (−4)）
きまり② y^2 は y だけを 2乗する。$-y^2$ は y^2 の 前に − が ついた 数（$(-y)^2$ とは ちがう）
きまり③ 分数を 入れる ときも かけ算で 計算する（整数と 分数を 並べない）
きまり④ ひく 文字が 負の 数の ときは かっこを つける（b = −3 なら a−b は a−(−3)）

れい y = −4 のとき $3y = 3 \times (-4) = -12$ ／ $y^2 = (-4)^2 = 16$ ／ $-y^2 = -(-4)^2 = -16$

$y = \frac{1}{3}$ のとき $6y = 6 \times \frac{1}{3} = 2$

◯ y = −4 のとき 3y = 3 × (−4)　　× y = −4 のとき 3y = 3−4

大問1 負の数を 入れる

(1) x = −2 のとき、3x
3 × (−2) = −6
−6

(2) x = −4 のとき、5x−2
5 × (−4)−2 = −22
−22

(3) x = −1 のとき、6−2x
6−2 × (−1) = 8
8

(4) x = −5 のとき、10+3x
10+3 × (−5) = −5
−5

大問2 2乗の 式

(1) x = −3 のとき、x^2
$(-3)^2 = 9$
9

(2) x = −3 のとき、$-x^2$
$-(-3)^2 = -9$
−9

大問3 分数・文字が 2つ

(1) $x = \frac{1}{2}$ のとき、6x
$6 \times \frac{1}{2} = 3$
3

(2) $x = \frac{2}{3}$ のとき、3x−1
$3 \times \frac{2}{3} - 1 = 1$
1

(3) a = 5、b = −2 のとき、a−b
5−(−2) = 7
7

大問4 代入した 式を ○で かこむ

(1) x = −3 のとき、4x

4−3　(4 × (−3))　43

(2) a = 2、b = −4 のとき、a−b

2−4　2+(−4)　(2−(−4))

大問5 答案を 調べて 直す

(1) x = −4 のとき、3x
「3x = 3−4 = −1」

正しい　(まちがい)　答え **−12**

(2) x = −1 のとき、$-x^2$
「$-x^2 = -(-1)^2 = -1$」

(正しい)　まちがい　答え **同じ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) −6 (2) −22 (3) 8 (4) −5。負の数に かっこを つけて かけ算（3 × (−2) の ように）。かっこを 使わない 3−2 の ような 式は ×。
大問2 (1) 9 (2) −9。x^2 は 負の数を かっこで つつんで 2乗、$-x^2$ は その 値に − を つける。x^2 と $-x^2$ は 符号が ちがう。
大問3 (1) 3 (2) 1 (3) 7。分数は 整数と 並べず、かけ算で 計算する。(3) は b が 負の数の ひき算で、−(負の数) に なる。
大問4 (1) の 正解は 4 × (−3)、(2) の 正解は 2−(−4)（文字に 数を 入れた 式）。
大問5 (1)「かっこが なく、負の数を ひき算に した」→ −12。(2) は 正しい 答案（答えは「同じ」）。